

今号のニュース

坂口志文先生のノーベル生理学・医学賞 受賞記念講演会(2ページ)

がんの疑いがある方への二次検診のご案内(2ページ)

新任医師のご紹介(2・3ページ)

ワールドキャンサーデー報告(3ページ)

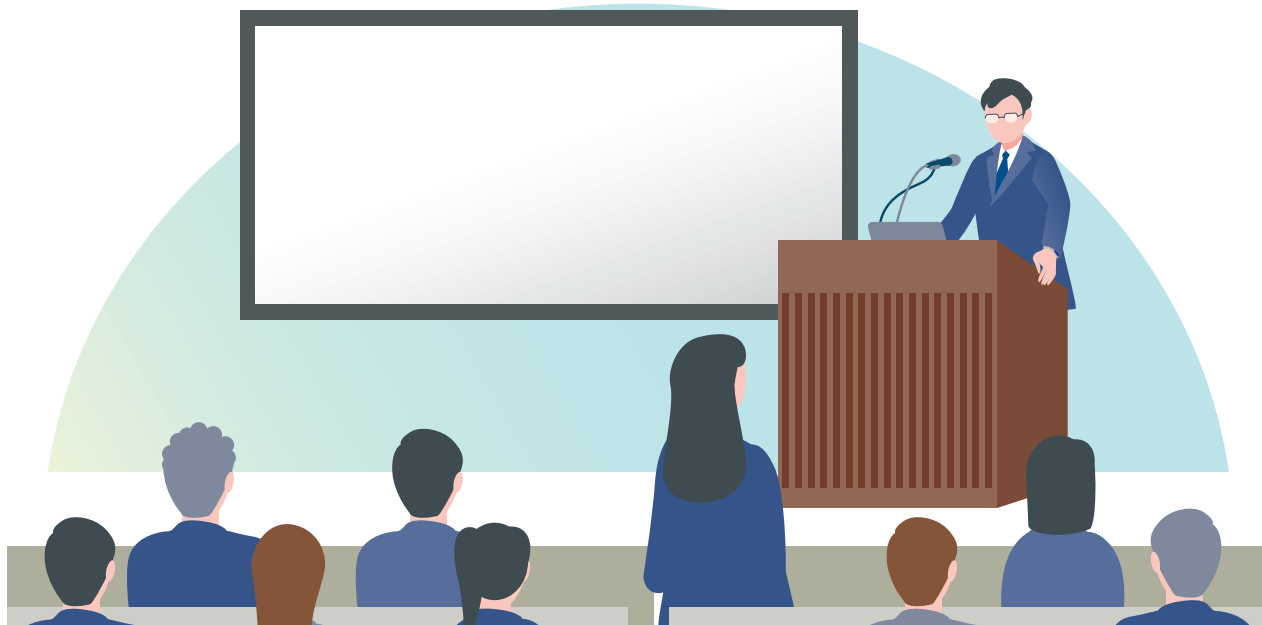
学術講演会報告(3ページ)

病院トピックス

臨床検査部長 小久保 学・精神腫瘍科部長 小笠原 一能
就任のごあいさつ(4ページ)

研究所トピックス

がん予防研究分野長 松尾 恵太郎
お酒に弱いのに飲めるわけ(5ページ)



【栄養管理部おすすめメニュー】

カリッとじゃがバタ焼き(4ページ)

【イベント・講座インフォメーション】

愛知県がんセンター公開講座(7ページ)

愛知県がんセンターYouTubeはじめました(7ページ)

【シリーズ:とうろく医探訪】No.39

ゆうこ乳腺クリニック名駅

院長: 岡南 裕子 先生(6ページ)

坂口志文先生のノーベル生理学・医学賞受賞記念講演会

運用部経営戦略課企画・経営グループ 主事 村上 海太郎

2025年ノーベル生理学・医学賞を受賞された坂口志文先生を、2月23日に愛知県がんセンターにお招きし、記念講演会を開催しました。

坂口先生は京都大学大学院を中退し、1977年から約3年間、当センター研究所の研究者として免疫学の研究に取り組みました。

当日は、「制御性T細胞と新しい免疫医療」をテーマに、これまでの研究の道のりや今後の展望などについてご講演いただくとともに、生命科学系分野の研究者を志す学生などに対して、研究の最前線で培われた知見、さらには研究者としての視点や姿勢についてお話しいただきました。また、会場に集まった約280人の学生らに対して「何事にも時間がかかる。どんな時にも楽天的でいることが大切。」と、ご自身の経験を踏まえたメッセージを送られました。

今回の講演会が、未来の医学・生物学研究を担う人材の育成に寄与し、次代を担う研究者が数多く羽ばたく契機となることを期待しています。



がんの疑いがある方への二次検診のご案内

愛知県がんセンターでは、人間ドックや健康診断で「がんの疑いがある」と診断された方を対象に、二次検診を実施しております。ご希望の方は紹介状や診察予約が無くても受診を受け付けております。受診については下記までお問い合わせください。

【開業医の先生方へ】クリニックの検診等で「がんの疑いがある」患者さんがおられましたら、疑いの段階でも構いませんので、当院へご紹介ください。

問い合わせ・連絡先：地域医療連携室(直通) 電話(052)764-9892

新任医師のご紹介

頭頸部外科部 歯科診療科 医長
荻須 宏太 Kota Ogisu
 経歴 長崎大学卒、名古屋大学医学部附属病院、中東連総合医療センター
 専門分野 歯科口腔外科一般
 専門医等資格等 口腔外科学会認定医、口腔科学会認定医、摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
 一言 がんセンター唯一の正規歯科医師として、皆様の治療のお役に立てよう頑張っております。今後ともよろしくお願い致します。

内視鏡部兼消化器内科部 医長
堀 諒 Makoto Hori
 経歴 名古屋大学卒、社会医療法人 宏潤会大同病院、JA愛知厚生連海南病院
 専門分野 消化器内科、消化管内視鏡
 専門医等資格等 内科学会専門医、消化器病学会専門医
 一言 地域の皆様の健康に貢献できるよう日々邁進します。

遺伝子病理診断部 医長
酒井 晃太 Akihiro Sakai
 経歴 名古屋大学卒、公立陶生病院、名古屋大学医学部附属病院
 専門分野 病理診断科
 専門医等資格等 病理専門医、分子病理専門医
 一言 病理医としてより良い医療の実現に貢献できるよう、正確な診断に努めます。

頭頸部外科部 医長
村嶋 明大 Akihiro Murashima
 経歴 信州大学卒、名古屋市立大学大学院、豊橋市民病院、江南厚生病院
 専門分野 頭頸部外科
 専門医等資格等 耳鼻咽喉科専門医、頭頸部がん専門医、癌治療認定医
 一言 皆様とともによりよい治療を提供できるよう考えていきたいと思っております。

形成外科部 医長
藤岡 麗 Urara Fujioka
 経歴 名古屋市立大学卒、名古屋市立大学病院、岐阜県総合医療センター
 専門分野 形成外科
 専門医等資格等 形成外科専門医
 一言 再建及びリンパ浮腫治療を患者さんに寄り添って行っていきたく思います。

呼吸器外科部 医長
中島 康裕 Yasuhiro Nakashima
 経歴 香川大学卒、東京科学大学大学院
 専門分野 呼吸器外科
 専門医等資格等 呼吸器外科専門医、外科専門医、胸腔鏡安全技術認定医
 一言 患者さんお一人おひとりに寄り添った丁寧な診療を心がけてまいります。

消化器外科部 医長
山田 裕宜 Hironori Yamada
 経歴 三重大学卒、名古屋セントラル病院、市立四日市病院、兵庫医科大学病院、名古屋大学医学部附属病院
 専門分野 消化器外科、肝胆膵外科
 専門医等資格等 外科専門医、消化器外科専門医、がん治療認定医
 一言 患者さんが安心して手術を受けられるよう、最善を尽くします。

婦人科部 医長
梶 健太郎 Kentaro Kaji
 経歴 名古屋大学卒、日赤名古屋第二病院
 専門分野 産婦人科一般、婦人科腫瘍
 専門医等資格等 産婦人科専門医、がん治療認定医
 一言 患者さんの想いに寄り添う医療を提供したいと思っております。

麻酔科部 医長
堀田 蘭 Ran Hotta
 経歴 愛知医科大学卒、独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター、愛知医科大学病院
 専門分野 麻酔科
 専門医等資格等 麻酔科学会指導医、麻酔科専門医
 一言 手術を受けられる患者さんを安全、丁寧な麻酔で守ってまいります。

外科部皮膚科 医長
太田 真衣 Mai Ota
 経歴 香川大学卒、日赤名古屋第一病院、名古屋大学医学部附属病院、豊橋市民病院
 専門分野 皮膚科
 専門医等資格等 皮膚科専門医
 一言 がん治療に伴う皮膚のお困りごとに、ともに向き合い、治療にあたらせていただきます。

ワールドキャンサーデーに参加しました

運用部経営戦略課企画・経営グループ
主事 村上 海太郎

愛知県がんセンターは、UICC(国際対がん連合)のワールドキャンサーデー※に参加しました。

当日は特設サイトにて丹羽総長、鈴木婦人科部長の動画が配信されたほか、松尾がん予防研究分野長がライブセッションへ参加しました。また、全国でライトアップ点灯式も行われ、愛知県では愛知県庁本庁舎がライトアップされました。

※毎年2月4日に、がんに関する意識を高め、さまざまな取り組みを行う日です。



第24回中部地区がん医療連携学術講演会

運用部経営戦略課医事グループ 主任 長谷川 晶

2月28日(土)ホテルメルパルク名古屋において、近隣の医師会、歯科医師会、薬剤師会のご協力のもと、第24回中部地区がん医療連携学術講演会を開催しました。特別講演では、魚沼市立小出病院内科医長、元国立がん研究センター中央病院病院長の荒井保明先生から「がん専門病院と開業医の病診連携/高齢者のIVR」をご講演いただきました。

次回は、2026年8月1日(土)ホテルメルパルク名古屋にて開催予定です。



新しい医師が入りました



泌尿器科部 専門員
中野 駿吾 Shungo Nakano

経歴 三重大学卒、名古屋セントラル病院、松阪市民病院、三重大学医学部付属病院

専門分野 泌尿器科腫瘍学

専門医等資格等 ロボット(da Vinci Xi)手術認定医

一言 泌尿器科癌の治療戦略を、皆さまと共に考えていきたいと思っております。

放射線診断部兼放射線IVR部 専門員
森 友哉 Tomoya Mori

経歴 岐阜大学卒、羽島市民病院、岐阜大学医学部附属病院、岐阜市民病院、岐阜県総合医療センター、大垣市民病院

専門分野 放射線科(画像診断・IVR)

専門医等資格等 放射線科専門医

一言 地域医療とがん診療に貢献できるよう、日々研鑽を重ねてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

消化器内科部 医員
山添 紗希 Saki Yamazoe

経歴 三重大学卒、京都大学医学部附属病院、大津赤十字病院

専門分野 消化器内科

専門医等資格等 内科専門医

一言 胆膵領域をメインに、日々勉強に励みたいと思います。

消化器内科部 医員
右馬 悠暉 Yuki Uba

経歴 大阪医科薬科大学卒、神戸大学医学部付属病院、大阪医科薬科大学病院

専門分野 消化器内科(胆・膵)

専門医等資格等 内科専門医

一言 皆様に寄り添った検査・治療の提供を目指して頑張らせていただきます。何卒よろしくお願いたします。

消化器内科部 医員
山崎 雄馬 Yuma Yamazaki

経歴 北里大学卒、横浜市立大学附属病院、茅ヶ崎市立病院

専門分野 消化器内科

専門医等資格等 内科専門医、消化器内科専門医、内視鏡専門医

一言 患者さんに寄り添い、安心していただける医療の提供に努めてまいります。

頭頸部外科部 医員
菊地 世界 Sekai Kikuchi

経歴 富山大学卒、豊橋市民病院、名古屋市立大学病院

専門分野 頭頸部外科

一言 治療を受けられる患者さん・ご家族に寄り添った医療を提供していきたいと思っております。

頭頸部外科部 医員
仲田 麻梨子 Mariko Nakata

経歴 東京医科大学卒、東京大学医学部附属病院、日本赤十字社医療センター、亀田総合病院

専門分野 頭頸部外科

一言 丁寧な説明を心がけ、皆様に寄り添った診療ができるように努めてまいります。

乳腺科部 医員
小川 莉佳子 Rikako Ogawa

経歴 旭川医科大学卒、刈谷豊田総合病院、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、名古屋市立大学病院

専門分野 乳腺外科

専門医等資格等 乳腺専門医、認定医、外科専門医、麻酔科標榜医

一言 一人一人の患者さんに最善の治療を提供できるよう努めてまいります。

消化器外科部 医員
安藤 秀一郎 Shuichiro Ando

経歴 北海道大学卒、小牧市民病院、東濃厚生病院

専門分野 消化器外科

専門医等資格等 外科専門医、消化器外科専門医、がん治療認定医

一言 安全で質の高い手術と、安心していただける術後管理を心がけています。患者さんに寄り添った医療を提供してまいります。

消化器外科部 医員
尾崎 航太郎 Kotaro Ozaki

経歴 名古屋大学卒、大垣市民病院、春日井市民病院

専門分野 消化器外科

専門医等資格等 外科専門医

一言 消化器がんで手術に臨む患者さんの不安に寄り添い、少しでもそのお力になれば幸いです。安全で質の高い外科治療を安心して受けていただけるよう努めてまいります。

臨床検査部長就任のごあいさつ

臨床検査部長 小久保 学



2026年4月1日より臨床検査部長を拝命いたしました小久保学と申します。

1993年に名古屋大学卒業後、愛知県厚生連海南病院、名古屋大学医学部付属病院、国立長寿医療研究センターを経て、今年度より愛知県がんセンターに赴任いたしました。今まで循環器専門医として診療に携わってまいりましたが、直近の5年については医療安全に関する活動も併せて行ってまいりました。

近年がんの治療中や治療後に循環器疾患を発症する患者が増えつつあることから、がん診療と循環器診療の連携をさらに深めていきたいと考えています。併せて愛知県がんセンターにおける医療安全文化が、さらに醸成されるよう努力してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

精神腫瘍科部長就任のごあいさつ

精神腫瘍科部長 小笠原 一能

2026年4月1日から精神腫瘍科部長に着任しました小笠原一能と申します。

これまでの経歴の中では〈総合病院の中の精神科〉で働いた期間が長く、身体の治療にともなう精神的不調への対応を多く経験してきました。またこれまでうつ病・双極症などを中心に、一番高い確率で改善を見込める治療の選択肢をまとめた〈診療ガイドライン〉の開発や普及に取り組んできました。これらの経験を活かし、当センターで治療を受けられる患者さんへ過不足のないサポートを提供したいと考えております。

その際には〈余分な薬〉〈やめにくくなる(依存性のある)薬〉〈がん治療の邪魔になる薬〉を避けること、また地域の精神科医療機関の先生方と連携を図ることを重視したいと存じます。

どうぞよろしくお願いいたします。



栄養管理部おすすめメニュー

調理師：原 邦彦 管理栄養士：嘉津山 瑞恵

「カリッとじゃがバタ焼き」

材料(2人前)

- ★じゃがいも 3個
- ★片栗粉 大さじ1
- ★油 大さじ2
- ★バター 5g

～調味料A～

- ★鶏ガラの素 小さじ1
- ★しょうゆ 小さじ1
- ★みりん 小さじ1

作り方

- ①じゃがいもはよく洗い、耐熱容器に入れ、軽くラップをして、レンジで600W 5分ほど加熱し、皮をむく。
- ②フォーク等で1口大の大きさに割り、調味料Aを絡め、片栗粉をまぶす。
- ③油を中火で熱し、②を加えて、こんがり揚げ焼きにし、最後にバターを加えてさっと絡めて完成。
(お好みで、パセリ・黒こしょうをふりかける)

じゃがいもの断面がふぞろいになることで、味が絡みやすく、カリッと焼くことができます。旬の新じゃがの場合は、皮をむく必要はなく、皮ごと食べられます。あえて包丁を使わないお手軽料理ですので、ぜひ作ってみて下さい。

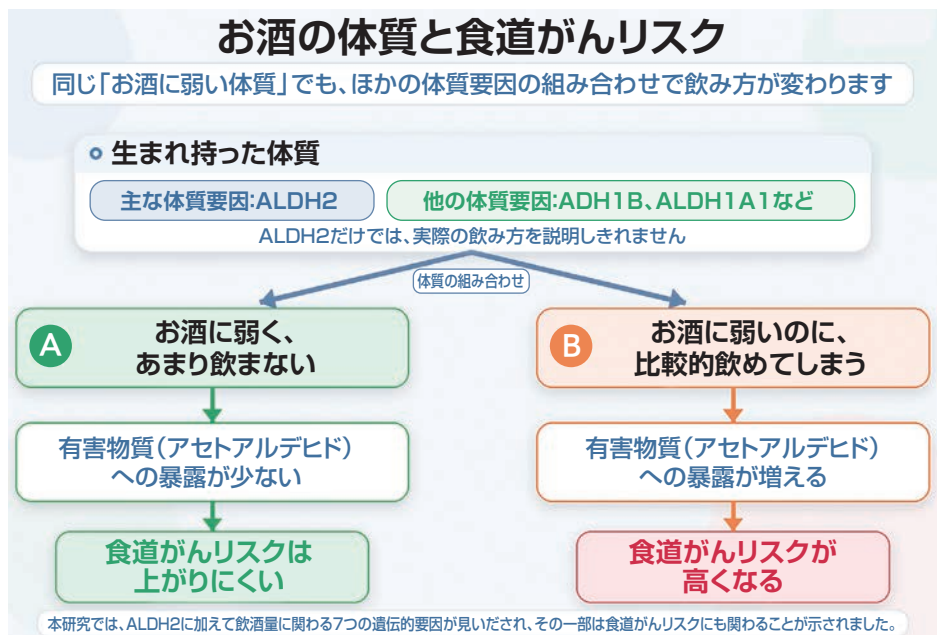




お酒に弱いのに飲めるわけ

がん予防研究分野長
松尾 恵太郎

がん予防研究分野では、がんのなりやすさと、生まれ持った体質や生活習慣との関係を調べています。今回は、お酒の体質と食道がんのリスクについての我々の研究成果(Koyanagi YN et al. Science Advances 2024)をご紹介します。お酒を飲むと、体の中でアセトアルデヒドという物質ができます。これは顔が赤くなる原因になるだけでなく、食道がんとも関わります。お酒に強いのか弱いのかを決める主要因の一つが、ALDH2という、お酒の分解に関わる遺伝子です。ところが、同じようにお酒に弱い体質でも、実際の飲酒量には大きな差があります。我々は日本人約17万人のデータを解析し、ALDH2に加え、飲み方の違いに関わる別の7つの遺伝子を見つけました。これらはADH1BやALDH1A1など、お酒の代謝に関わるものを含みます。7つのうち4つは、ALDH2との組み合わせによって、食道がんのリスクにも関わっていました。つまり、「お酒に弱いのに比較的飲めてしまう人」がいる背景には、複数の体質の重なりがあると考えられます。お酒の害の受けやすさが一つの遺伝子だけで決まるのではなく、複数の体質の重なりで変わることを示しました。体質を知り、それに応じて飲み方を見直すことは、個人に合わせた予防につながります。少量でも顔が赤くなる方は、無理に飲まない、飲み過ぎを避けることが、食道がん予防の大切な一歩です。



愛知県がんセンターへの寄附金についてのお知らせ

愛知県がんセンターでは、医療体制の充実や研究促進のため、寄附金の受け入れをしております。

いただきました寄附金につきましては、がんセンターの医療・研究機器や設備の充実、がん克服に向けた研究推進などに使用いたします。

皆さまのご理解、ご厚志をお寄せいただきますようお願いいたします。

※2024年2月より、クレジットカードによりご寄附いただくことも可能になりました。

寄附・アンケートについてのお問い合わせ先

愛知県がんセンター運用部経営戦略課 企画・経営グループ

〒464-8681名古屋市中種区鹿子殿1番1号
電話 052-762-6111 (代)
FAX 052-764-2963
メール kihukin@aichi-cc.jp

スマートフォンの方は
▼こちらから▼



ご寄附のお礼



愛知県がんセンターへご寄附いただいた皆さまへの感謝の気持ちをより広くお伝えするため、がんセンターHPにおいて、2025年11月以降にご寄附いただいた方のご芳名の掲載をさせていただきます(お申込み時に、氏名の公表に同意いただいた方のみ掲載しております)。

多大なご支援をいただいておりますことに、職員一同、心より感謝申し上げます。



PCの方は
こちらから

<https://x.gd/5UNGP>



スマートフォン
の方は
こちらから

寄附者ご芳名



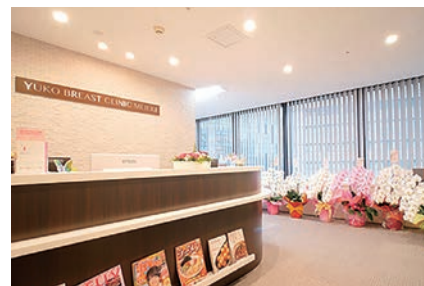
ゆうこ乳腺クリニック名駅 院長:岡南 裕子 先生



名古屋駅桜通口前、ユニモールU-5(ユウコ)出口直ぐのビル13階にある乳腺専門クリニックです。開業9年目を迎え、愛知県がんセンター乳腺科の先生方からも、通院の利便性と専門性をご評価いただき、多くの患者さんをご紹介いただいております。私にとってがんセンターは、30年以上前に研究所へ通っていた時期もあり、非常に懐かしく、また深い縁を感じる病院です。

私自身、大学病院やがん専門病院で研鑽を積んできた経験から、「より身近な場所で、術後の患者さんの生活に寄り添い、支えたい」という想いで当院を開業いたしました。乳がん治療は「10年で卒業」と言われる長い道のりです。その道のりを医療面だけでなく、精神面でもサポートできるよう、皆様の良き伴走者でありたいと願っております。今年の夏からは、患者さん同士が交流できる小規模な集いも企画しております。

検診から精密検査、良性疾患のフォローまで幅広く対応しております。「こんなところにクリニックが?」と驚かれるような静かな空間で、お仕事帰りやお買い物のついでに安心してお立ち寄りください。がんセンターでの継続治療中の方、あるいは治療を終えられた方々が、自分らしい毎日を送れるよう全力で支援してまいります。



医療機関情報

ゆうこ乳腺クリニック名駅

診療科目 乳腺外科

電話 052-756-2905

所在地 〒450-0002
名古屋市中村区名駅4丁目6-23
第三堀内ビルディング13階ホームページ <https://www.yuko-breast.jp>

診療時間

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:30~13:00	●	●	●	●	●	★	/
14:00~18:30	●	●	●	●	●	/	/

※★土曜午前9:00~午後13:00

名古屋市営地下鉄 名古屋駅より徒歩3分
名駅地下街ユニモールのU5番出入口を上がってすぐ編集
後記

第39回は名駅4丁目の、ゆうこ乳腺クリニック名駅、岡南裕子先生です。名駅からユニモールを通りスタバ前のU5番出口の階段を上がりますとそのビルは目の前、13階に到着しますと清潔感のあるモダンなエントランスが広がっております。「女性が気軽に相談できる乳腺クリニックを目指して」とホームページにあるように、気軽に受診できるような工夫が、ホームページや予約システム(WEB予約・LINE予約・電話予約)からも垣間見ることができますし、マラソン等を通じ、ピンクリボン運動等の乳がんの啓蒙活動についてもSNSを通じ発信されてみえます。乳がん患者さんのみならず、幅広く女性に対し啓蒙することで、おやっ?と思ったら迷わず受診してほしい、という岡南先生の想いが伝わってきます。これからもよろしくお願いたします! y.sano



令和8年度 愛知県がんセンター公開講座

県民の皆さまに向けた公開講座について、本年度は**現地開催**での実施を予定しています。

これまで実施してきたオンデマンド形式ではなく、講師の話を直接聞き、会場で参加いただける講座として準備を進めています。

開催時期や内容、参加方法などの詳細については、決まり次第、当センターのホームページ等でお知らせします。



参加費 無料 **参加方法** 事前申し込みが必要

※事前に愛知県がんセンターweb 公開講座ページにある事前申し込みフォームよりお申し込みください。都合により予告なく中止、講演内容等の変更をすることがございます。

参加対象者 どなたでも事前申し込みのうえ、ご参加いただけます。

アンケートのお願い

がんセンターNEWSの誌面を魅力的なものにするにあたり、皆様の貴重なご意見を参考にしたいという考えから、読者アンケートを実施することになりました。

たいへんお忙しいところ誠に恐縮ではございますが、皆様からのご回答を、心よりお待ち申し上げます。

アンケートの回答はこちらから

※アンケートは5分程度でお答えいただけます。※アンケートの締め切りは、7月12日です。



PCの方は
こちらから

[https://forms.gle/
VajAG9BHpfUB6txLA](https://forms.gle/VajAG9BHpfUB6txLA)



スマートフォンの
方はこちらから

がんセンターNEWS
第96号読者アンケート



愛知県がんセンター



はじめました



皆様のチャンネル登録
よろしくお願ひいたします

公開講座の問い合わせ先

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
愛知県がんセンター運用部経営戦略課 公開講座係
TEL: 052-762-6111(内線2511・2521)
FAX: 052-764-2963
愛知県がんセンター web ページ(公開講座)
<https://cancer-c.pref.aichi.jp/about/academy/>



医療連携のご案内		寄附のお願い
対応時間	月曜日～金曜日 午前9時00分～午後7時00分 土曜日 午前9時00分～午後1時00分 (祝日、年末年始を除く)	詳細は 二次元コード または HP 「寄附のお願い」を ご覧ください 
電話	052-764-9892 (直通)	
FAX	052-764-9897 (24時間稼働しております。)	
ホームページ	https://cancer-c.pref.aichi.jp/outpatient/community/	

外来診療担当表

受付時間	午前8時30分から午前11時30分 (都合により診察医の変更あるいは休診の場合があります)
休診日	土、日、祝日、年末年始

※(SO)はセカンドオピニオン診療だけの場合に表します。 ※(初)-(初診)・(再)-(再診)・(非)-(非常勤) 2026年5月1日

診療科目	月	火	水	木	金
総合初診	堀尾	原(和)	室	堀尾	田近
消化器内科	原(和)(初) 田中(初) 奥野(の) 田近(SO)	原(和)(初) 田近 高木(初) 桑原 松本	原(和)(初) 羽場 田近(初) 孝田 伊藤(信) 松本	丹羽(初)(第1・2・4・5週)＜午後＞ 水野(初) 奥野(の) 田中(初)＜午前＞ 伊藤(信)(初)＜午前＞ 孝田	田近(初) 水野 高木(初) 桑原 羽場 田中(SO)＜午後＞
呼吸器内科	渡辺(初) 山口(哲)(再) 堀尾(再) 清水(再)	藤原(豊)(初) 渡辺(再) 田宮(初)	清水(初) 藤原(豊)(初) 田宮(再) 山口(哲)(初)	山口(哲)(初) 堀尾(再) 清水(再) 渡辺(再)	堀尾(初) 山口(哲)(再) 藤原(豊)(初) 田宮(再)
循環器科	小川	小久保＜午後＞		小川	
血液・細胞療法	楠本(初・再) 齋藤(再)	鏡味(初・再) ＜隔週は午後のみ＞ 山本(初・再) 楠本(初・再) 萩原(再) 大野(龍)(SO)(非)	河合(初・再) 齋藤(再) 大野(龍)(SO)(非)	楠本(再) 齋藤(初・再) 大野(龍)(SO)(非)	河合(再) 萩原(初・再)
薬物療法	安藤(初) 室(初)＜午後＞ 舛石(初)	門脇(初) 谷口(初) 本多(初)＜午後＞	室(初) 本多 成田(初)	谷口(初) 門脇＜午後＞ 舛石(初)	安藤(初) 門脇(初) 谷口(初)＜午後＞ 成田(初)
頭頸部外科	花井(再)＜午前＞ 寺田(初・再) 担当医(初・SO)＜午前＞	鈴木(秀)(初・再) 横井(再)(第1・3・5週)＜午前＞ 村嶋(再)(第1・3・5週)＜午後＞ 別府(再)(第2・4週)＜午前＞ 担当医(初・SO)＜午前＞	花井(初・SO)＜午前＞ 小林(初・再)	花井(再)(第2・4週) 寺田(再)(第1・3・5週)＜午前＞ 横井(初・再) 村嶋(初・再)＜午後＞ 担当医(初・SO)＜午前＞	別府(初・再) 小林(再)(第1・3・5週) ＜午前＞ 鈴木(秀)(再) (第2・4週)＜午前＞ 担当医(初・SO)＜午後＞
形成外科	鈴木(寛) 奥村	奥村 大島 藤岡	藤岡 鍋谷(第2・4週) 大島＜午前＞ 鈴木(寛)(第1・3・5週)	鈴木(寛) 奥村 大島	
呼吸器外科	則竹(初・再)	松井(初・再)	坂倉(初・再)	中島(初・再)	鈴木(聡)(初・再)
乳腺科	片岡(再) 小谷(初・SO) 遠藤(再) 原(文)(SO)(第1・2・3・5週)＜午後＞ 服部(再)(第4週)＜午後＞	吉村(初・SO) 秋田(再) 原(文)(再)	小谷(再) 遠藤(初) 秋田(再) 原(文)(初)＜午後＞	片岡(初) 小谷(再) 原(文)(再) 遠藤(再) 安藤(再)＜午後＞	秋田(初) 吉村(再) 片岡(再)
消化器外科	檜垣 安部 三澤(第2・4週) 木下(第1・3・5週)	三澤 木下 奥野(正)	小森康司 伊藤(友) 山口(淳)	伊藤(誠) 大内 安部 山田	岸田 安部＜午後＞ 稲田＜午前＞ 細井＜午前＞
整形外科・ サルコマーセンター外来	濱田(初) 筑紫(初) 吉田(初)	筑紫(初)	吉田(初)		濱田(初) 藤原(那)(初)
脳神経外科	灰本＜午後＞		大野(真)	灰本	大野(真)
泌尿器科	小島(初) 川瀬 中野	担当医(初)	小島 川瀬(初) 北野	担当医(初)	北野(初) 平林(初) 中野
婦人科	篠田(初)	鈴木(史)(初) 渡邊 北見(初)	植草(初) 北見(初)	鈴木(史)(第1・3・5週)(初) 篠田(第2・4週)(初) 篠田(第1・3・5週) 植草(初)	梶(初)
放射線診断科・ 放射線IVR科	村田(初)	長谷川貴章(初)	稲葉(初) 山浦	村田(初)	稲葉(初) 加藤
放射線治療科	古平(初) 立花(再) 小出(再) 大吉(再)	古平(再) 立花(初) 小出(再) 橋本(再)	古平(再) 立花(再) 橋本(初) 大吉(再)	古平(再) 小出(初) 橋本(再) 大吉(再)	立花(再) 小出(再) 橋本(再) 大吉(初)
精神腫瘍科	小笠原(予約のみ)	小笠原(予約のみ)	小笠原(予約のみ)	小笠原(予約のみ)	小笠原(予約のみ)
緩和ケア科	下山	下山 長谷川貴昭(非)	下山	下山	下山
ペインクリニック			木村(非)＜午後＞		
遺伝カウンセリング	井本	井本	井本	井本	井本
がんゲノム外来	衣斐＜午後＞	梅垣	梅垣＜午後＞	梅垣	梅垣＜午後＞
※現在は、当院受診中の患者さんのみ受け付けております。					
糖尿病外来	細川＜午後＞			細川＜午後＞	
腎臓内科				担当医＜午後＞	
皮膚科		酒井(非)＜午前＞	太田＜午前＞	澤崎(非)＜午前＞	
眼科		立川(非)＜午前＞			立川(非)＜午後＞
リンパ浮腫		鈴木(寛)(第1・2・4・5週) 中村(第3週)＜午前＞		藤岡＜午前＞	

※再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。052-764-2911 (直通) 午前9時～午後5時 (土・日・祝・年末年始を除く)
 ※セカンドオピニオン外来は、全科で対応しています。(完全予約制・自由診療)

★公共交通機関のご案内

- 地下鉄利用 名城線「自由ヶ丘駅」2番出口から徒歩7分
- 市バス利用 基幹2系統・星丘11系統「千種台中学校」下車徒歩3分

★車でのアクセスのご案内

- 一般道路 本山交差点から北へ約7分、平和公園の北西
- 高速道路 東名高速道路「名古屋1C」から西へ約15分
名古屋高速「四谷出口」から北へ約10分

